

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 3月 24日
留学先大学	西シドニー大学 (日本語名) Western Sydney University (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年2月～2024年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

当初は、3年生のサマーインターンに間に合い、1年間の交換留学をできる2年生の秋出発を希望していた。学部間協定で英語圏が1つしかなく、その大学のみ申し込んだのだが、落ちてしまい、2年生での出発を断念することになる。主な原因として、自身のGPAの低さがあげられる。「もっと、GPAが高ければ希望の国、大学に行けたな」ととても後悔している。私生活も大切ですが、期末はもちろん、普段の授業や小テストを怠らない姿勢が大切。

将来のキャリアに直結する留学は大学生のうちにしておきたいという思いがあったので、探していると、3年生の7月に帰国でき、英語圏に留学できる春出発のプログラムに出会った。何らかの理由で、2年秋出発に落ちてしまった学生もチャンスは残されてるので諦めないでほしい。

以上が、オーストラリアに行くことになった過程だが、今からは、語学要件を満たすための体験について記す。明治の交換留学においては、TOFEL IBT または、IELTS で、一定のスコアを満たすことが出願の条件。TOFEL に関しては、90点 IELT S に関しては、7.0 あればほぼ全ての大学に出願できる。一般的に、TOFEL のが聞きなじみがあると思う。しかし、日本人にはIELT S の方がいい点数を取れると考える。IELT S は、TOFEL と異なり、4技能それぞれが独立しているので英検の感覚に近いので馴染みやすい。また、0.5刻みで点数が表示されるので、TOFEL や大学受験のように1点に泣くことがない。私は、夏休み期間の8月から勉強をはじめ、9月に受験したが点数が伸びずIELT S に変更した。交換留学の出願は、10月末。それまでに間に合わせなければならないので、バイトは1ヶ月間はいらず、毎日授業以外は図書館にこもり、英語に向き合うことにした。リーディングに関しては自信があったので、形式に慣れるためのIELT S の過去問とTOFEL の単語帳を引き続き使っていた。他の技能に関しては、過去問以外に、IELT S 専用の教材を購入した。スピーキングに対して苦手意識があったので、明治大学が提供しているオンライン英会話を活用し向上に励んだ。価格も良心的なのでお薦めする。

言語の壁にあたっている。アジア人は、比較的同じような英語のレベルなのだが、現地の方や欧米の方と話したとき、英語が速く、相槌を打つことしかできなかった。自分の無力さに失望した。これは、派遣前の準備に起因する。派遣候補生になった後は、Netflix のドラマを英語字幕付きで勉強していて、それに満足していた。しかし、留学に行くと、その勉強法が十分でないことに気づく。現地に行けば、それは、アクセント付き、字幕なしの世界。洋ドラマを字幕なしで理解できるようになっていたら、もっとスムーズなコミュニケーションができていたのと思う。英語の勉強に終わりはない。充実した留学生活を送るためには、徹底的な準備が不可欠。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：Student	申請先：オーストラリア大使館
ビザ取得所要日数：即日 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：\$719.94(AU)(ビザ申請代)\$415(AU)(現地保険)
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
オーストラリアの保険への加入が求められる。現地の大学から来るメールに記載あり。	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
当大学から、西シドニー大学に推薦がされたのち、出願方法が届く。どの授業を取るか決めたのち、入学許可のメールが届く。保険に入ることが求められ、支払った後はビザ申請の指示が届く。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
オンラインのみで、面接はない。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
派遣大学からの対応が遅く、入学許可証を得るのに時間を要した。直接その件を連絡すると、すぐに対応してくれた。	



II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

現金を3万円分持って行ったが、どの店もクレジットカードが使えるので特に必要なかった。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	カンタス航空				
航空券手配方法	カンタス航空 HP ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	シドニー	現地到着時刻	9:55(AM)		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の迎え	<input type="checkbox"/> 知人の迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1時間程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等運転手の到着が連絡なしに遅れ、不安になった。そのために電話できるようにSIMの用意は大切。

大学到着日	2月14日 15時頃
-------	------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (6人部屋だが、個室があるので良い)	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	大学から寮に関するメールが届き、それに添い、申し込めば問題ない。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に確保していた。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	2月16日（オンライン）、2月26日（対面）
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	授業登録の話や大学が提供するサービスの説明。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	3月4日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	在留届の提出が到着後、求められる。
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	特になし。
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	Common Wealth で開設した。日本で申し込みをし、現地で Activate した。Tax Residency Details, Passport, Welcome Letter ,Cirtifocate of Enrolement(Commonwealth から連絡あり) 当日、無料。
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	していない。SIM があれば問題ない。空港の携帯会社の人々が、煩雑であり購入した Esim が使えないことがあった。信じられない。購入する際は急がず、その場でしっかり使えることを確認しなければならない。現在は、amaysim という esim を使っている。特に問題もなく価格も良心的。
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（9月5日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input checked="" type="checkbox"/> その他（大まかな登録は日本で済ませられるが、どの時間帯の授業を取るかなどは、1月19日ごろから詳細を登録する必要がある。 ） <input type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	特定の学部に所属していないので、好きな授業を取れる。
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	Census date まで変更可能。実際授業を受けてみて、思っていたのと違ったので変更した。



Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
10:00	自習(英語)			予習	自習(英語)	お出かけ	
11:00	自習(英語)		授業	予習	自習(英語)		ルーミーとランニング
12:00	昼食	昼食	授業	昼食	昼食		
13:00		授業	昼食	予習			家でゆっくり過ごす
14:00	予習	授業	買い物	予習	授業		
15:00	予習	予習	自習(英語)	予習	授業		
16:00	予習	予習	自習(英語)	自習(英語)	買い物		
17:00	予習	予習	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)		
18:00		授業	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)		
19:00	夕食	授業	夕食	夕食	夕食		
20:00	自習(英語)	夕食	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)		
21:00	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)		
22:00	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)	自習(英語)		
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝		

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

オーストラリアは美しい国です。豊かな自然に恵まれています。シドニーにある海でも透明度は抜群で、沖縄くらい綺麗。海の中には魚が泳いでいたり、広大な白い砂浜など魅力的。また、イギリスの植民地であったこともあり、シドニーCBD（中心地）は、ヨーロッパ風の魅力的な建物で溢れている。日本にはない建築に感動させられる。Townhall という、日本人が多い街に行けば、たくさんの日本食レストラン、日本人経営の美容室や日本人用の病院などあり、とても良い。UGG の大きいお店は Townhall の由緒正しい QVB にある。お気に入りの街は、Newtown。名前に反して Old town でたくさんの古着があり、古着好きの私にとってたまらない。日本にはないデザインもあるのでおすすめ。私が住む Parramatta は、シドニーからみて、かなり西側に位置している。駅ビルには、Westfield というららぽーとのような建物があり、ほとんどのものが買える。。幸運なことに、金土日には、どれだけ電車を乗っても 8.9 ドルという OPAL card(Suica みたいなもの)のサービスがあるので、週末は中心地を楽しんでいる。

加速する円安とオーストラリアのインフレーションのせいで、物価は 2 倍する。外食するには、最低でも 1500 円、ビール 1 杯 1000 円するので、自炊をし、節約することを心がけている。オーストラリアは、大型スーパーがいくつかある。2 大スーパーが Coles と Woolworth、充実した品揃えと新鮮な食材。Westfield には、それ以外にも Aldi という新鮮さは劣るものの、最も安いスーパーがあり、Tong Li Supermarket という中国人経営のアジアンスーパーがある。アジアンスーパーで、日本米、日本の調味料など買える。しかし、オーストラリアは日本に比べて、2 倍の物価、関税が働いていることもあり、日本の調味料を買うには 3 倍の値段を出さなければならない。ゆえに、できる限り、めんつゆ、醤油、みりん、キューピーマヨネーズ（オーストラリアのマヨネーズは酸っぱくて口に合わない）など持ってくることを推奨する。

オーストラリアの勉強スタイルはアメリカなどのスタイルと同じく、レクチャーとチュートリアルがあり、1 つの授業に対して深く学ぶ。教授も熱心で授業全てに興味深く退屈することがない。学びたいことをしっかり学べているという点でとても良い環境である。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

よく、価値観を広げたいという動機で留学を始める人がいるが、流暢な英語力なしにはそれを達成することは難しいように思える。どれだけ、留学のために準備したかが留学生活の充実度を左右する。語学要件をとった後も、実践をイメージしてトレーニングに励むことが大切。

また、留学に対する目的を明確化させることも重要。留学をするには、寮代、生活費など高額な経済的コスト、日本の友達と離れるという精神的負担などがかかる。それらのコストよりも、便益を享受するためには、留学における軸を定めることが肝要。軸をさだめることによって、留学中の優先順位を決定する際スムーズに行く。限られた時間を有効活用するためにも、軸は定めるべき。

明大生は、きび、もみじや、武蔵家などが、周りにおかげで、ラーメンを食べる人が多いと思う。シドニーには、CBD でさえ、家系、つけ麺、二郎系ラーメンがない。あるのは、豚骨、味噌、醤油のみ。主食を失った気分である。日本にいるうちに、いっぱい食べておくことをおすすめする。また、寿司は一応あるが、本格的な握り寿司を食べるには高額のお金が必要であるそう。